令和２年度病害虫発生予察注意報第２号

令和２年８月４日
鳥取県病害虫防除所

注意報の概要

斑点米の原因となるカメムシ類が、水田周辺のイネ科植物及び極早生品種等、すでに穂揃い期を迎えた水田で多発している。今後、出穂期を迎える水田へのカメムシ類の飛来及び本種の加害による斑点米の多発が懸念されることから、穂揃い期から乳熟初期のカメムシ類の防除を徹底する必要がある。

病害虫名：斑点米カメムシ類

１　対象作物　　イ　　ネ
２　発生地域　　県下全域
３　発 生 量　　多　　い

４　注意報発令の根拠

（１）７月３１日現在、水田周辺のイネ科植物では、主にアカスジカスミカメ、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ及びトゲシラホシカメムシの４種が発生しており、このうち、アカスジカスミカメ及びクモヘリカメムシの発生量が平年より多い。特にクモヘリカメムシの発生量が多く、高密度で発生している地点が県下全域に点在している。

（２）８月３日現在、早植え、極早生品種等、すでに穂揃い期を迎えた水田（１８地区、３２ほ場）における斑点米カメムシ類の発生ほ場率は９３．８％（平年：９３．９％）と平年並であるが、要防除水準を超えているほ場率は９３．８％（平年：６６．１％）と平年より高い。また、平均すくい取り虫数は４０．０頭（２５往復５０回振り虫数、平年：２０．５頭）と平年より多い（表１）。特にクモヘリカメムシのすくい取り虫数は過去１０年間で最も多く、本種が高密度で発生している水田が県下全域で散見される。

（３）気象予報によると、向こう１か月は、平年と同様に晴れの日が多く、平均気温は高い確率５０％と予想されており、今後、出穂期を迎えるほ場へのカメムシ類の飛来、イネへの加害活動及び増殖に好適な条件となっている。

５　防除上注意すべき事項

（１）水田周辺の雑草地、畦畔などのイネ科雑草はカメムシ類の増殖源となるので、適正な管理を行う。出穂２０日前頃に畦畔等の草刈りを行ったほ場では、再生したイネ科雑草が出穂する前に再度草刈りを行うと、カメムシ類の密度がさらに低下する。一方、出穂２０日前頃に畦畔等の草刈りを行っていないほ場では、穂揃い期から乳熟期に草刈りを行い、その直後に、水田に追い込まれたカメムシ類を粉剤、水和剤などで防除する。

（２）薬剤防除は適期に行う。

ア　粉剤、水和剤などを使用する場合

薬剤防除は穂揃い期から乳熟初期に行い、その後も発生が多い場合は７～１０日間隔で１～２回の追加防除を行う。防除は地域一斉で行うと効果が高い。なお、出穂前散布の防除効果は期待できない。

イ　粒剤を使用する場合

発生の主体がアカスジカスミカメの水田では、粒剤による防除も可能である。病害虫防除指針等を参考にして、各薬剤の散布適期に湛水散布を行う（湛水散布にあたっては、農薬のラベルに記載されている止水に関する注意事項などを確認するとともに、止水期間を７日間とし、また、農薬の流出を防止するために必要な措置を講じるように努める）。また、散布後も発生が多い場合は粉剤、水和剤などで追加防除を行う。

なお、クモヘリカメムシに対して、粒剤は実用的な防除効果を示さない。

ウ　防除薬剤は表２を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守り、散布作業者の安全の確保に努める。

（３）クモヘリカメムシはイネの登熟後期まで水田内で発生する。そのため、本種の発生が多いほ場では防除後も発生状況に十分注意し、要防除水準（２５往復５０回振りすくい取り虫数４頭以上）を超えた場合はただちに追加防除を行う。

（４）水田内で穂をつけたヒエ類はカメムシ類の発生を助長するので、見つけ次第抜き取る。

表１　水田における斑点米カメムシ類の発生状況

調査年	発生ほ場率	要防除水準を超えているほ場率	すくい取り虫数
令和２年	93.8%	93.8%	40.0頭
平　　年	93.9%	66.1%	20.5頭

注１）調査期間：７月２６日～８月３日、調査ほ場の熟期：穂揃い期～乳熟初期。
注２）調査ほ場：病害虫防除所巡回調査定点地区及びその周辺地区１８地区の１～３ほ場／地区を調査。
注３）すくい取り虫数は捕虫網２５往復５０回振り虫数を表す。

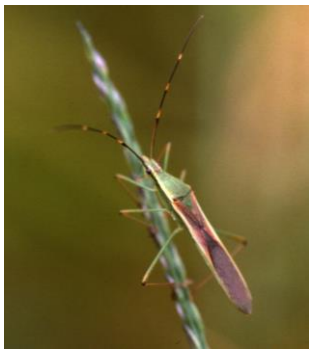

図1　クモヘリカメムシ成虫（体長15～17ミリ）

図2　アカスジカスミカメ成虫（体長4.5～6ミリ）

表２　斑点米カメムシ類の主な防除薬剤

剤型等	薬剤名
粉剤	トレボン粉剤DL、MR. ジョーカー粉剤DL、 アルバリン粉剤DL、スタークル粉剤DL、ダントツ粉剤DL、 キラップジョーカー粉剤DL、など
粒剤	アルバリン粒剤、スタークル粒剤、ダントツ粒剤、 キラップ粒剤、など
水和剤等	トレボン乳剤、MR. ジョーカーEW、 アルバリン顆粒水溶剤、スタークル液剤１０、 ダントツフロアブル、 キラップジョーカーフロアブル、など
無人ヘリコプター防除剤	トレボンエアー、MR. ジョーカーEW、スタークル液剤１０、 ダントツフロアブル、など